

講義コード	11C0104004	授業形態	演習	事前登録の有無	なし	担当教員	篠田 幸夫	開講期	第2期
科目名	中国語2D					篠田 幸夫		第2期	
履修前提条件						備考			
授業の目的	この授業は入門初級科目であり、発音の基礎をふまえ、文法の基礎（名詞、形容詞、動詞の各主述文、完了や経験、動作の進行、比較など）を学びます。毎回、テキストの本文を正しく発音し、基礎的な文法をしっかりと覚えていきます。文法習得をメインとする授業ではありますが、最終的な目的は、自分自身のことを簡単な中国語で表現でき、中国人の友人と初歩的なコミュニケーションをとれるレベルに達することです。この授業は日本人の教員が担当します。								
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中国語初級（中国語検定四級レベル）の基礎的な文法を運用し、簡単な文章を読み、書くことができる。</li> <li>・中国語の基礎的な学修を通じて、外国語の辞書や文法書を自ら活用し、語学学修に役立てることができる。</li> <li>・簡単な中国語で自分自身のことを表現でき、中国人と初歩的なコミュニケーションをとることができる。</li> <li>・中国語を通し、中国についての理解を深め、日中友好に寄与できる。</li> </ul>								
授業外学修内容・授業外学修時間数	発音は、毎日くりかえし練習しなければすぐに忘れてしまいます。授業が終わった後、毎回自分でCDを聞き、声を出して反復練習し、学んだことを復習して下さい。発音の復習、テキストからの宿題を含め、この科目では15時間以上の授業外学修を行って下さい。								
授業計画	<p>【第1回】第7課 1枚あげるよ 本文、文法 動詞の後の「了」と文末の「了」、目的語を一度に2つ取れる動詞、時刻の言い方、介詞「从」</p> <p>【第2回】第7課 1枚あげるよ 練習問題</p> <p>【第3回】第8課 ちょっと見せて 本文、文法 動詞の重ね型と動作量「一下」、介詞「给」、助動詞「可以」、100以上の数</p> <p>【第4回】第8課 ちょっと見せて 練習問題</p> <p>【第5回】第9課 中国語話せるよ 本文、文法 過去の経験を表す助詞「过」、持続を表す助詞「着」、助動詞「能」、助動詞「会」</p> <p>【第6回】第9課 中国語話せるよ 練習問題</p> <p>【第7回】第10課 まだ食事中? 本文、文法 時間量を表す語句、様態補語、進行の表現、「快～了、要～了、就要～了」</p> <p>【第8回】第10課 まだ食事中? 練習問題</p> <p>【第9回】第11課 心配しないで 本文、文法 回数を表す語句、結果補語、比較の言い方、副詞「不要、別」</p> <p>【第10回】第11課 心配しないで 練習問題</p> <p>【第11回】第12課 両親が帰ってくるようになって 本文、文法 方向補語、使役の言い方、「(是)～的」構文、「有点儿」と「一点儿」</p> <p>【第12回】第12課 両親が帰ってくるようになって 練習問題</p> <p>【第13回】ステップアップ1 どうやって解いたらいい? 本文、文法 助動詞「该、应该」、介詞「把」、「有」を使った補足、強調構文</p> <p>【第14回】ステップアップ1 どうやって解いたらいい? 練習問題</p> <p>【第15回】まとめと復習 発音の確認</p>								
成績評価の方法	小テストや授業における課題の取り組み (60点) 期末試験 (40点)								
フィードバックの内容	宿題の添削、小テストの解説によってフィードバックを行います。								
教科書	『しっかり初級中国語』石田友美、桑野弘美ほか(白水社)2016								
指定図書									
参考書									
教員からのお知らせ	授業では、発音や文法の基礎をふまえ、なるべく実践的な「使える中国語」を習得することを目指します。そのため、授業に出席する際は、受け身ではなく、積極的に声を出し、教員からの質問に答えるようにして下さい。								
オフィスアワー	専任) 本授業に関する質問・相談は、学部学科にて定めるオフィスアワーにて受け付けます。また、WebClassのメッセージ機能でも受け付けます(利用方法はポータルサイト、ライブラリ内のマニュアルを参照)。 非常勤) 本授業に関する質問・相談は、授業終了後、次の授業に支障がない範囲で教室内にて対応します。								
その他									